

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2011-10781(P2011-10781A)

【公開日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-003

【出願番号】特願2009-156435(P2009-156435)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月3日(2012.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動口への遊技球の入球に基づいて乱数を取得する乱数取得手段と、

前記乱数取得手段により取得される乱数に基づいて、大当たりについての判定処理を行う大当たり判定手段と、

前記大当たり判定手段による判定処理の結果が大当たりであることに基いて、賞球の獲得が可能とされる大当たり遊技を行う大当たり遊技実行手段と、

前記大当たり判定手段による判定処理にて大当たりが当選されたときには、前記大当たり遊技実行手段により大当たり遊技が行われた後に、遊技者にとって有利性の低い低確遊技状態と該低確遊技状態よりも前記大当たりが当選され易くなることによって遊技者にとって有利性が高くされた高確遊技状態とのいずれかを発生し得る状態制御手段と、

前記乱数取得手段により乱数が取得された場合、該取得された乱数に応じた前記大当たり判定手段による判定処理をその実行条件が成立するまで待機させて保留する遊技保留手段と、

前記状態制御手段により前記高確遊技状態に制御されているときに、前記大当たり判定手段による判定処理が未だ行われていない前記保留の状態にある段階から、前記乱数取得手段により取得された乱数を用いて、遊技者にとって有利性の低い状況が発生する可能性があることを示す危険度演出を、前記判定処理が行われるまでの間に実行する事前演出制御手段と、

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定の演出画像が表示される表示手段をさらに備える

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記事前演出制御手段は、

前記危険度演出が前記表示手段にて表示されるよう制御する

請求項 2 に記載の遊技機。